

「火の用心」誓う

浦河フレンド 幼年消防^{ブクラ}に23人入団

森のようちえん

浦河町東町かしわ4の
浦河フレンド 森のようち

えん(岡田留美子園長)で22日、幼年消防クラブ入団式が開かれ、年長児23人が入団した。

クラブは幼少年期から防火・防災に係る知識、技術を習得し、災害時において最低限必要な生命・身体保護の習得を図ることが目的の防災組織。

この日は日高東部消防組合浦河消防署から予防課指導係の柴野健係長ら署員2人が来園。防火法被に身を包み、ねじり鉢巻きをした22人(1人欠席)へ辞令交付。一人ひとりが名前を呼ばれ、柴野係長から辞令を受け取った。

柴野係長は「皆さんには今日から小さな消防士に

なりました。火遊びを一

人でしないこと、お父さ

ん・お母さん、先生の言

うことをしっかりと聞いて

花火のルールを守りなが

ら楽しんでね」と2つの

お願いをした。

園児たちは、「私たち

は守ります。『火の用

心』と元気よく防火の

誓いを宣誓したあと、園

に訪れた消防車前で記念

撮影したほか、乗車体験

などが行われ、目を輝か

せていた。

消防車前で記念撮影す

